

日常から医療・災害時対応まで、使い方はユーザー次第。～日建設計が企画・プロデュースした可変性の高い木質ユニット「つな木」を三進金属工業が販売開始～

株式会社日建設計（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：大松敦）が企画・プロデュースした木質ユニット「つな木」の製造・販売を、三進金属工業株式会社（本社：大阪府泉北郡忠岡町新浜 代表取締役社長：新井宏昌）が、2021年7月15日より開始いたします。

「つな木」は、小径の材木で簡単に組み立て・解体・移設できる木質ユニットです。45mm角の一般流通無垢材と、クランプと呼ばれる接合部材、移動用の車輪で構成された基本ユニットは、「全国どこでも誰でも」30分程度で簡単に組み立てることができます。同じ部材を使って、デスク、棚、ベンチやプランタなど、変幻自在に形を変えて、さまざまな用途で活用が可能です。日建設計の木質・木造の開発研究を行うチームNikken Wood Labが、日本の森林保全に欠かせない木材活用の促進を目的に開発し（※商標登録済み、特許・意匠権出願中）、三進金属工業が商品化しました。

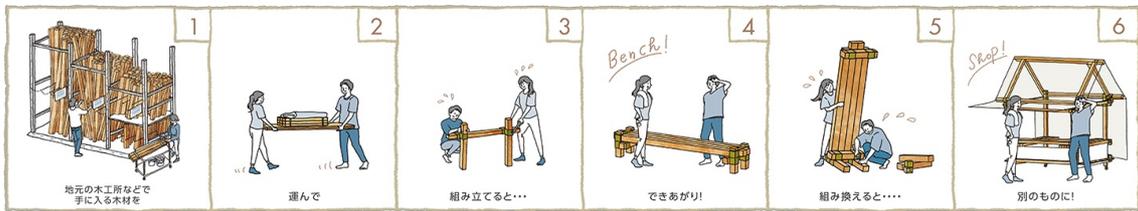
2020年に足利赤十字病院や徳島県の協力を得て実施した各種トライアルイベントを通じて開発・改良を進め、この度の製造・販売に至りました。その第一弾として7月15日より、もしもの時に医療用や避難所用のブースに適した空間に組み換えができる「もしもつな木キット」を発売いたします。



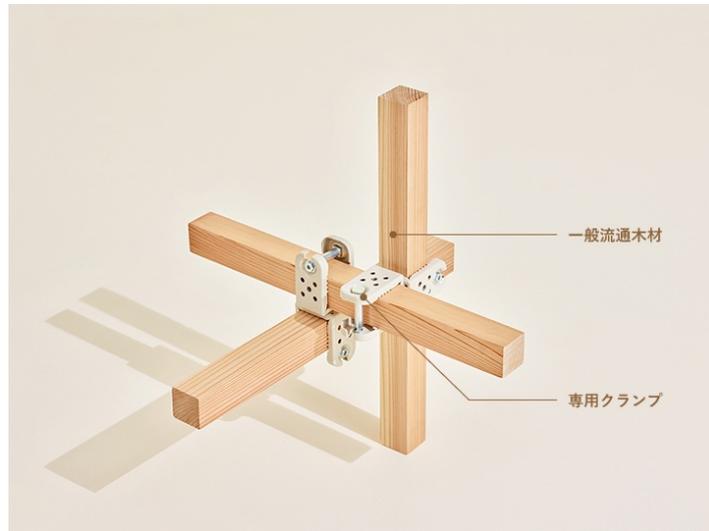
「もしもつな木キット」(オープンキット)

■「つな木」の特徴

木材と専用クランプを使って自由な用途とサイズで空間を組み立てられる「つな木」。難しい加工も、重たいものを扱う作業もないので簡単に組み立てられ、普段の生活はもちろん、特別なイベントや非常事態にも、その時に必要な空間を、自分たちの手で作ることができます。



「つな木」のつなぎかた



つな木のしくみ。一般流通木材と専用クランプを活用。

木を使い続けることが、木材資源の循環をうながし、森林の健全な働きを維持することにつながります。「つな木」が森と人を豊かにつないでいく、そんな未来をわたしたちは描いています。

■ 製品・サービスのご紹介

1. 「もしもつな木キット」の特徴

普段は家具やカフェブースとしてご使用頂きながら、もしもの時には、医療用や避難所用のブースに適した空間に組み換えができるキットです。



くつろぎの場を提供する組換ベンチ（例：休息用ベンチ）



きれいな空気で常に換気する清浄個室ブース[陽圧] (例：会議室)

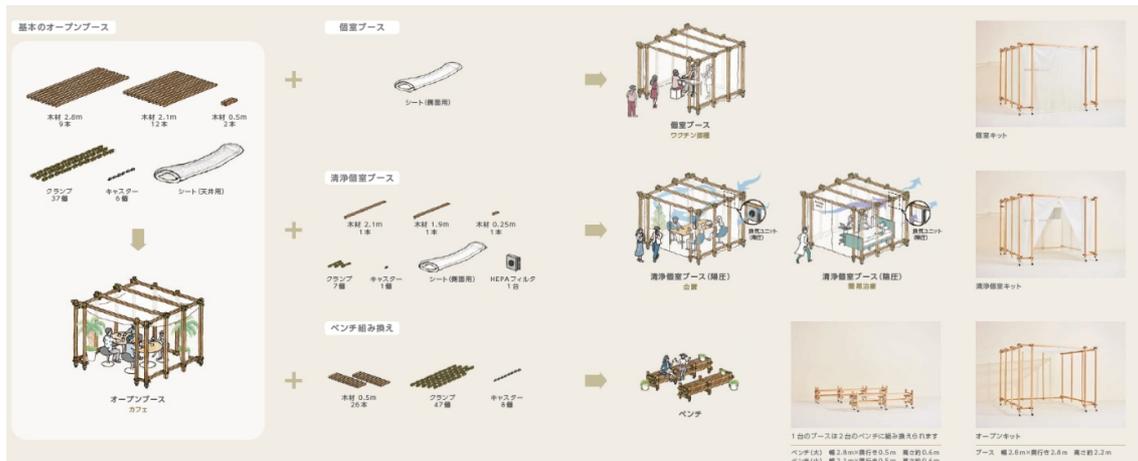


安心できる空間を生み出す個室ブース (例：ワクチン接種ブース)



細菌やウイルスの拡散を防ぐ 清浄個室ブース(陰圧) (例：医療用ブース)

基本形であるオープンプースに、必要なパーツを組み合わせることで、ご希望に合わせた空間を簡単につくることができます。木のぬくもりを感じられ、開放的な「オープンプース」は、木材23本（45mm角の2.8mx9本,2.1mx12本,0.5mx2本）と37個のクランプ及び6個のキャスター、天井の膜材1枚での組立てが可能です。



災害や非常時にそなえる、「もしもつな木キット」のヴァリエーション。

「もしもつな木」販売方法・販売価格

本キットは、260,590円（オープンキット参考価格、税込、組立運送費別）からの販売です。

キットに部材を付け加えることで、使い方や目的に合ったキットをお選び頂けます。

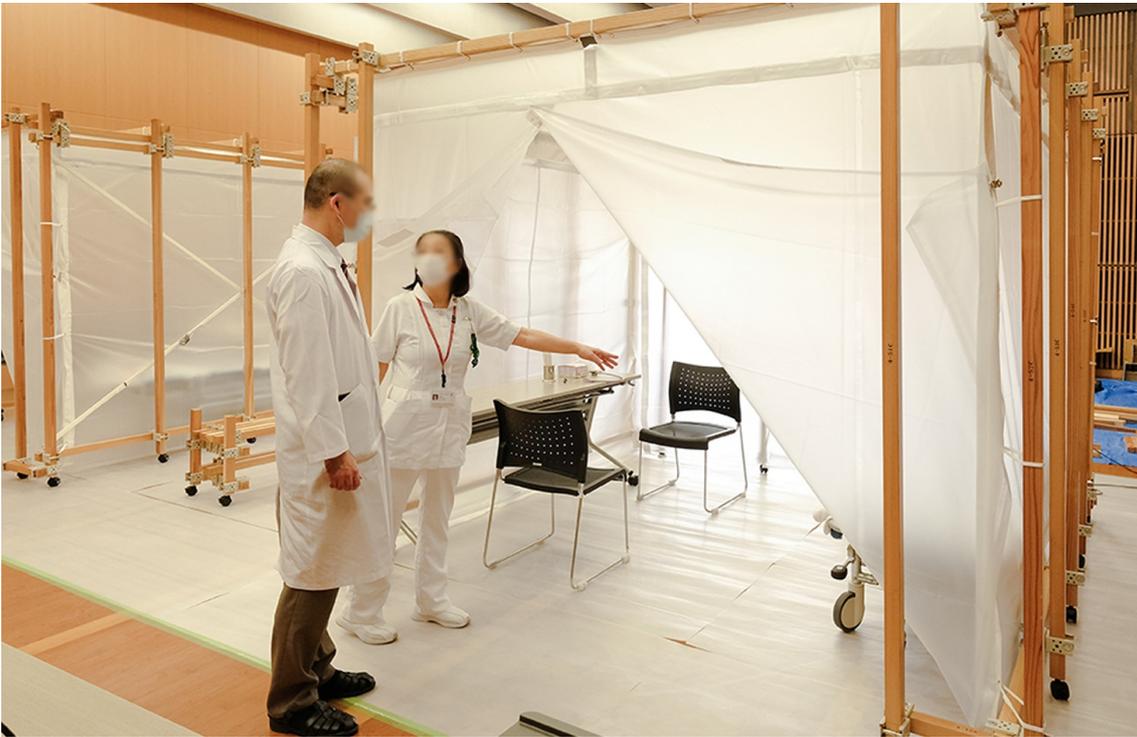
販売お問い合わせ：三進金属工業（株） 東京支社 建材部まで（TEL 03-3669-0800）

納期：受注後30日

※ 専用ホームページ（tsunagi-wood.jp）のお問い合わせフォームからご相談いただけます。

「もしもつな木」の活用事例

アイデア次第で「つな木」の使い方が広がります。既に様々なところで活躍しています。



【足利赤十字病院でのトライアル】病院関係者も含めたトライアルを実施。病院関係者、Lab、共同開発企業が協力して仮設医療ブース4基の組立てを行い、完成後は様々な立場の医療従事者による検証や意見交換、実際の使い方のシミュレーションが行われました。



【スポーツイベントでの導入】代々木第一体育館にて開催された国際体操競技大会「Friendship and Solidarity Competition」会場では、感染対策への配慮のために競技フィールド内に2基のブースがクリーンエリアとして設置されました。

2. その他の製品・サービスについて

今後、オフィスインテリア、イベントやポップアップショップなど、最小の空間をつくることができ、あそびから非常時まで使い方が広がる「どこでもつな木」を販売する予定です。また、「つな木」を用いた空間デザインのご提案や、「つな木」を通じた木育ワークショップの企画・実施もあわせて承っております。

日建設計Nikken Wood Labと三進金属工業は、これからも「つな木」を通じて、暮らしも、あそびも、もしもの時も、木をつないで人をつなぐ場をつくることでよりよい社会環境づくりに取り組んで参ります。

■ 関連企業について

企画・プロデュース 株式会社日建設計 Nikken Wood Lab
 製造・販売 三進金属工業株式会社
 木材加工・調達協力 江間忠木材株式会社、株式会社篠原商店

<会社概要>

株式会社日建設計（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大松敦）

建築の設計監理、都市デザインおよびこれらに関連する調査・企画・コンサルティング業務を行うプロフェッショナル・サービス・ファーム。「価値ある仕事によって社会に貢献する」という基本理念を尊重し、1900年の創業以来、社会の要請とクライアントの皆様の様々なご要望にお応えすべく、よりよい社会環境づくりに取り組んでいます。

三進金属工業株式会社（本社：大阪府泉北郡忠岡町新浜 代表取締役社長：新井宏昌）

創業から半世紀を経た国内最大規模の生産能力を誇るスチールラックメーカー。自然や地域との共生による豊かな社会を目指して福島県でファクトリーパークを整備し、様々な緑化活動や社会貢献活動にも取り組んでいます。

■ 本件に関するお問合せ先

<本取材に関するお問合せ>

株式会社日建設計 広報室

TEL 03-5226-3030

E-MAIL webmaster@nikken.jp

<製品・販売に関するお問合せ>

三進金属工業株式会社 東京支社 建材部

TEL 03-3669-0800

E-MAIL info_kanto@sanshinkinzoku.co.jp

つな木ホームページ（URL）：tsunagi-wood.jp

株式会社日建設計のプレスリリース一覧

https://prt看imes.jp/main/html/searchrlp/company_id/40374

本件に関するお問い合わせ先

日建設計 広報室 Tel. 03-5226-3030（代表） e-mail webmaster@nikken.jp